第 18 回（令和 6 年度第 3 回）タウンミーティングの概要

１　団体名　荒川地区長寿クラブ連合会
　　代表者　会長　松村　旭

２　日程等
（１）開催日　令和 6 年 7 月 5 日（金）
（２）会　場　荒川公民館
（３）テーマ　夢のある熊谷駅南口開発

３　意見交換の概要
※ [　　] 内はミーティング終了後、所管課で補足したものです。

市民　「荒川公園と市民体育館を考える会」では、冷暖房の効かない現在の市民体育館の建て替えは早急に必要だと考えています。しかし、基本計画案は 3,500 人収容、予算は今のところ 100 億円、維持管理費が年間 1 億 6,000 万円と試算されています。年間の総収入は約 4,000 万円と言われ、年間 1 億円以上の赤字が想定されます。少子高齢化が進み、市の人口が減少する中で、市民体育館の規模を拡大することについては矛盾を感じています。

市民　4 点お伝えしたいと思っています。

1 点目、市が視察した沼津市総合体育館を見に行きました。本市の計画地は、沼津市と異なり、幹線道路への接続がなく荒川と鉄道に挟まれた静かな住宅街です。川には橋があり、鉄道には踏切や陸橋があり、これらが交通のボトルネックとなって渋滞が起こりやすい土地です。

体育館の建て替えは必要ですが、このような車の交通アクセスの悪い場所に 3,500 人もの人を集める体育館を建てることには反対です。自動車利用の自粛を求めたとき、3,500 人も集客できるのでしょうか。現在市民体育館がある敷地内に収まる大きさの体育館を建てて、私達の住環境を守ってください。

常時人が出入りする市民のための体育館ができれば、交流人口も増え、市が求める賑わいも創出できるのではないでしょうか。沼津市では利用料金が安く設定され、平日でも市民がたくさん利用していました。2,030 席でもバスケ、バレー、大相撲、また、フェンシングの全国大会も行われていました。

2 点目です。体育館と公園の間にある幅約 13mの道路は花火大会やさくら祭のときの人の流れに重要な道路です。この道がなくなると、住宅地が抜け道になり、交通事故の危険性の増加が予想されるので道路を残してください。

3 点目、荒川公園の宝を生かす公園整備をお願いします。公園内の大木と土のオープンスペースは貴重な日影をもたらし、いつでも誰もが自由に使える場

所です。そのような癒しの場所を私達から奪わないでください。

4点目、市長は他のタウンミーティングで5,000人規模の体育館をつくって、コンサートなどのイベントにも利用すると発言されていますが、基本計画案より、施設整備費、維持管理費を増やし、誰もが自由に使えるオープンスペースを小さくして、コンサートなどで騒音被害を大きくするお考えですか。

進行役　前回のタウンミーティング開催時に、5,000人規模の体育館をつくったらどうかという意見がありました。太田市を例にとって、「太田市では、5,000人規模の体育館をつくり、市民も大変活気づいている」ということです。「プロチームを呼ぶには3,500人だと小さいので、あまり住民にも影響がないような建て方であれば、5,000人規模でもいいのではないだろうか」という話をしていました。「もっと大きい体育館をつくった方がいいよ。」という意見があることもご理解ください。

市長　100億という数字が1人歩きをしています。昨今の物価高でもっとかかるかもしれません。ただ、100億円という金額が高いという前提がわかりません。

熊谷市は一般会計、年収が約700億円です。そして体育館の建設費が100億円として、「億」を取って家計に例えれば、収入が700万円の熊谷市が100万円の建物をつくる。20年ローンで、年間5万円、月4,200円ぐらいです。これが重いのかということですね。

自治体の財政規模から、そんなに大きな金額ではないという見方もあります。

市民　年収700億円のうち税収はいくらですか。この中に市債や国からの援助も入っています。税収だけでは700億円もないと思います。

市長　おっしゃるとおりです。熊谷市の税収は300億円ちょっとですが、国が地方に分けている地方交付税などもあり、今後なくなるものではありません。それらも含めて年収と理解しています。

それから、市債の状況ですが、熊谷市の現在の地方債残高は270億円弱で、一人当たりの地方債残高は埼玉県内で一番低くなっています。

財政状況については安心していただいて結構だと思います。

進行役　荒川公園の木の問題はいかがですか。

市長　先日、星渓園の木が倒れました。そろそろ少し枝を落とそうかと話していた矢先でした。幸い池の方に倒れてくれたので被害はありませんでした。

ただ、荒川公園の場合は、公園の外周に沿ってケヤキが立っています。道路の反対側には住宅、駐車場が密集していますね。大きいままでいいのか再検討すべきだろうという話も出ました。

進行役　木に関しては、切るのではなくて詰めるなど、いろいろ工夫していただけるとありがたいと思います。

荒川公園と体育館の間の道については、なくなると不便ですし、さくら祭や

花火大会を考えると景観上残した方がいいという意見がありました。

市民　2,000 人規模の体育館ではだめなのでしょうか。3,500 人にこだわる理由と、5,000 人のときにどれだけお金がかかるか。住民への迷惑をどのように考えているか。2,000 人と 5,000 人について市長のお考えをお聞かせください。

市長　2,000 人も 5,000 人もそんなに大きく変わりはありません。今回の体育館の再整備をこの場所にこだわる理由は駅からの距離です。駅を利用してお越しいただくことを前提に考えています。

さくら祭のときなどは、駐車場の場所が明確でなかったり遠かったりして、回遊する車が多くなり、河原町の細い道路もたくさん車が入ってきて渋滞するのだと思いますが、3,500 人というのは、さくら祭の人出よりも少ないと思っています。3,500 の席が一杯になるときには、電車を利用した市外や県外のお客様の方が多いと思っていますので、さくら祭ほどの渋滞はないということ。また、「かわまちづくり」では、河川敷の駐車場への出入口も考えています。

いずれにしても、昨年の請願が出てから新たな検討はなされていません。今日頂いたご意見などを参考にしたいと思います。

市民　ここに大きな体育館が建ち、人がいっぱい来て車が渋滞すると、買い物に行くのもたいへんです。「にぎわい創出」などと言いますが、よそに住んでいるから言えることです。いつも来るのは、騒音とゴミです。ほかのところにつくるのであれば反対しません。

市民　多少高層化しても文化センターと体育館を繋げるのが一番いい方法だと思います。家のすぐ前に、大きいものを建てられて、景観が壊されてたまるもんかという感じです。荒川公園の木が伸びているというのであれば半分だけ切ればいいじゃないですか。

市民　荒川公園は地元の人たちの憩いの場であり心の休まる場所なので、ぜひとも残していただきたいと思います。3,500 人ぐらいの規模で、荒川公園が 3 分の 2 ぐらい残るのであれば、いいのではないかと思っています。

みんなが 100%満足することはできません。体育館で遊びたい子供たちもいっぱいいるし、公園で遊びたい人たちもいますので、両方が等しく使えるような荒川公園を維持していただければいいと思います。

市民　河原町は、住み良いまちだと思いますし、住めば都にしていきたいと思っています。ＳＬをどうするのか、慰霊塔をどうするのかなどお聞きします。

市長　まず慰霊塔については老朽化が進んでおり、遺族会の皆さんと話し合い、移転する方向で、了解をいただいています。

ＳＬについては、体育館の状況にもよりますが、移転することもあります。

今度つくる体育館は避難所の位置付けの中で、空調をはじめ災害時に必要な機能を備えた地域の安心に貢献する施設になるものと思います。

遊具については、安心で安全な遊具も増えてきています。お子さんたちにも親しんでいただける公園に整備したいと考えています。

市民　荒川公園は子供たちにとっても魅力ある場所にしたいと思うので、子供たちの意見を聞ける場をつくっていただけるとありがたいと思います。

市民　荒川公園に青空コンサートができる場所をつくっていただきたい。特に文化的な設備が少なくなっています。文化を発信する場所の一つとしても、荒川公園が使われることになればありがたいと考えています。

進行役　熊谷駅の南口は、かなりの部分が駐車場になっています。マンション建設の話も聞いていますが、複合施設なども計画していただき、魅力ある南口にしていただきたいと思います。また、雨が降ると、お迎えの車でロータリーが渋滞することが大変多いんです。

市長　熊谷駅の南口は、高等学校の送迎バスが 5、6 校来ていますし、企業のバスも来ています。しかも各々1 台とは限りません。このバスで大渋滞のところに、雨になると、駅への送り迎えの車が加わり、何倍もの渋滞になります。

ロータリーをつくるときには想定できなかったのだと思います。

熊谷駅南口の再整備計画は、ロータリーの拡張や、東京駅から新幹線で 38 分という利点をどう生かすかがテーマです。南口の魅力を磨き上げることが熊谷の魅力につながります。南口は空き家率が高くなっていますが、増えていく空き家を有効に活用していくことも考えたいと思います。

市民　「かわまちづくり計画」のことを初めて聞いて、なんてしゃれたことを市は考えてくれているんだろうと思いました。

３点意見があります。一つ目は、ぜひとも若者がデートできるような魅力的な場所にしてほしいということ。二つ目は、夏の花火大会などは相当な人がここに集まります。駅から１０分くらいの場所ですし、市外から来る人たちが熊谷市に住んでみたいと思うような場所にしてほしいということ。最後は、土日だけでも、手漕ぎボートを置いてほしいということ。あの辺は、流れが割と遅いんです。

市民　私はよく嵐山町の大蔵へ行きますが、バーベキューの客で混んでいます。

家庭でバーベキューをしようとしても近所から苦情が来ますので、バーベキューができる場所がほしいということと、サイクリングロードも併設していた

だいて、川遊びもできる、ゆったりした場所をつくってほしいと思います。

市民　グランドゴルフやマレットゴルフなどの常設コースがあればいいと思います。長野県にはマレットコースがあって、ひとりでもすぐできます。

（河川課）貴重なご意見ありがとうございます。いただいたご意見については協議会、ワークショップ、河川管理者と協議をしながら検討していきます。

市民　最近の災害の激しさを感じている中で、市長から、体育館を防災施設として重要視していくという話がありました。非常に心強い限りです。

ただ、地震だけでなく大雨もあります。そのときにこの河原町地区は非常に河川に近いという問題があります。

防災という観点で、今後、目に見えるような形でこれだけ改善したということをぜひアピールすると同時に、対策をとるようにお願いいたします。

市長　新体育館は、水害への対策として氾濫流に耐えうる構造とするとともに、床は最大浸水深より高くなるように設計します。観客席も緊急的な一時避難場所として大変有効であると考えています。